

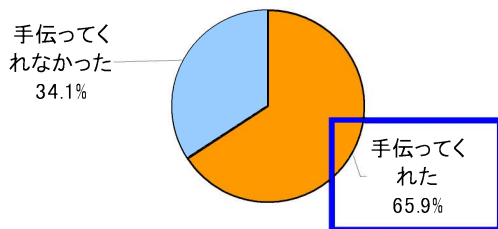
①夫の大掃除の手伝いの程度と妻の満足度

～妻は夫の頑張りを認めています～

昨年の大掃除で、妻の手伝いをした夫の割合は 65.9%でした。さらに、「その手伝いに妻が満足したと思うか？」を夫に調査したところ、「妻は満足している」と確信している夫の割合は非常に低いことがわかりました。しかし実際には、妻は夫の考える以上に夫の取り組みに満足しているという結果となり、これは、夫は自分の大掃除に妻が満足していないと思い込んでいることの表れといえます。

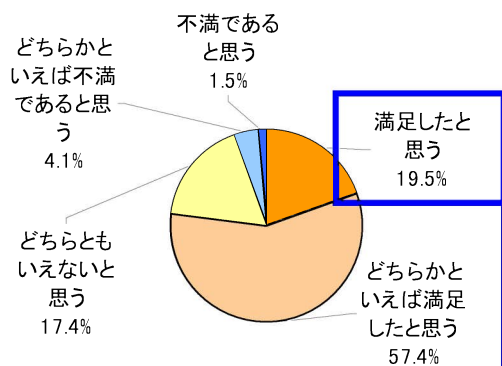
Q. 既婚女性に聞いた、夫の手伝いの程度

※大掃除実施の既婚女性ベース(n=3623)



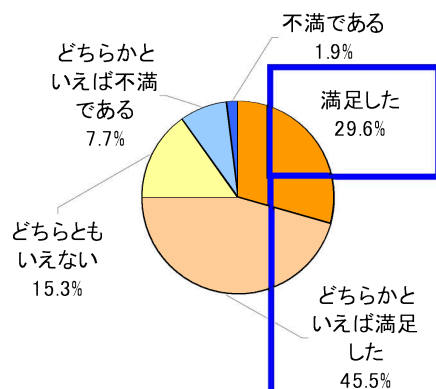
Q あなた（夫）の今回の大掃除に対する取り組みに、妻は満足していると思いますか？

※大掃除を手伝った既婚男性ベース



Q 今回の大掃除であなた（妻）は夫の取組みに満足されましたか？

※夫が大掃除を手伝ってくれた女性ベース



妻の満足度は、夫の予想を 10 ポイント上回る結果となった。

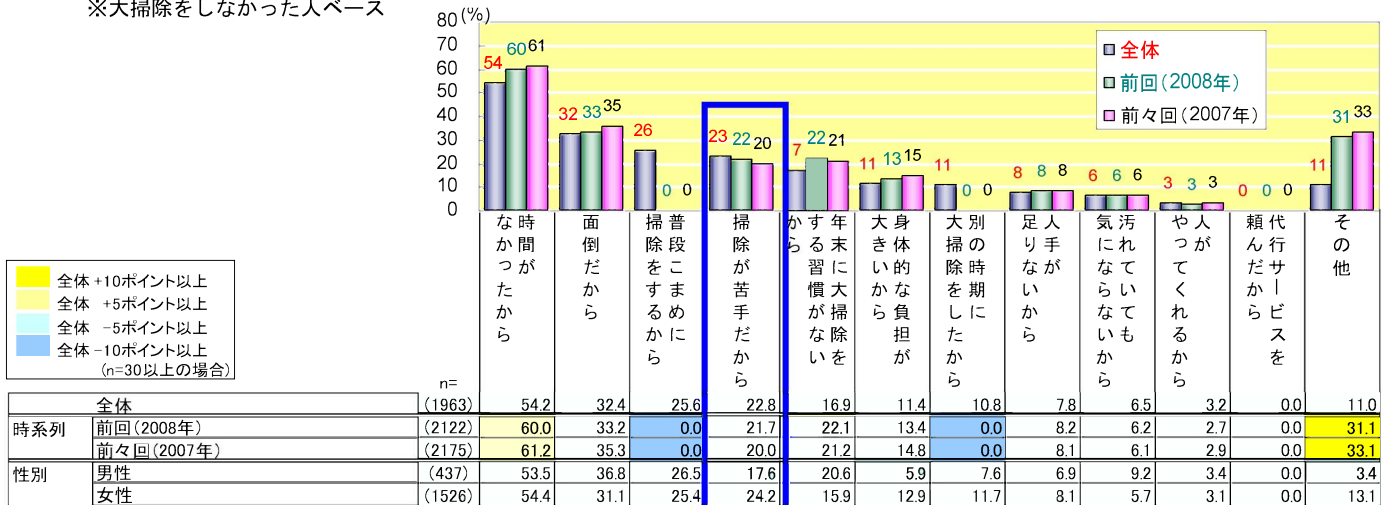
②妻が大掃除をしなかった理由と 今後の大掃除で家族に取り組んでほしい場所

～妻の方が掃除苦手意識が強い！妻は「寒い場所」＆「高い場所」の掃除を希望～

昨年の大掃除をしなかった理由として、「掃除が苦手だから」と回答した女性の割合が男性より高いことがわかりました。これは、年末に多くの家事をこなさなければならない妻にとって、少なからず大掃除が負担になっていることが伺え、家族の協力によって負担を軽減することができるのではないかと考えます。実際に、夫に次回取り組んで欲しいと思っている妻は84.9%と高く、男性は積極的な姿勢で取り組むことが必要です。また、妻が夫に望む「寒い」「高い」場所（1位：窓・網戸、2位：レンジフード）を手伝うことで、妻の満足度はさらに向上することでしょう。

Q あなたのお家で今回大掃除をしなかった理由をできるだけ具体的にお知らせください。

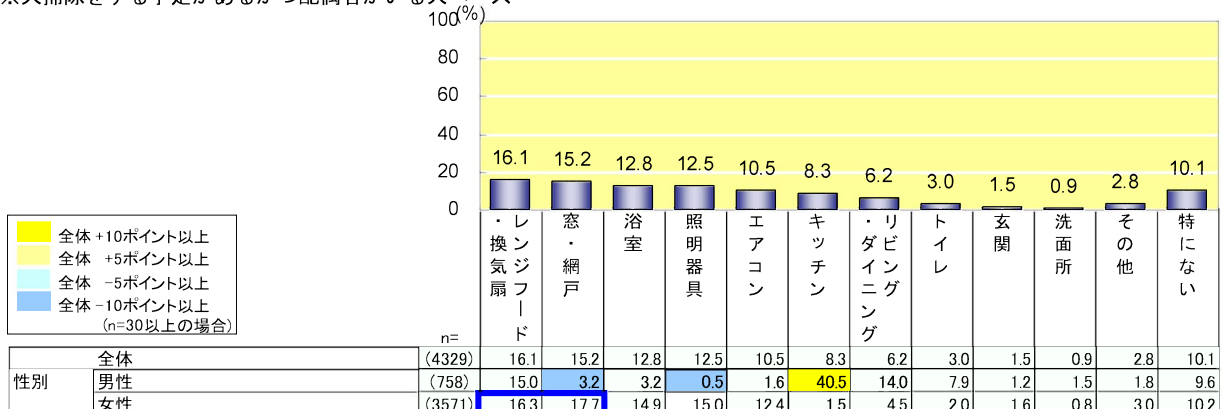
※大掃除をしなかった人ベース



女性の方が掃除に対する苦手意識が強いことが推測される

Q 今年の大掃除では、家族に主にどこを掃除してもらいたいですか。

※大掃除をする予定があるかつ配偶者がいる人ベース



家族に掃除してほしい場所

1位：窓・網戸 2位：レンジフード・換気扇

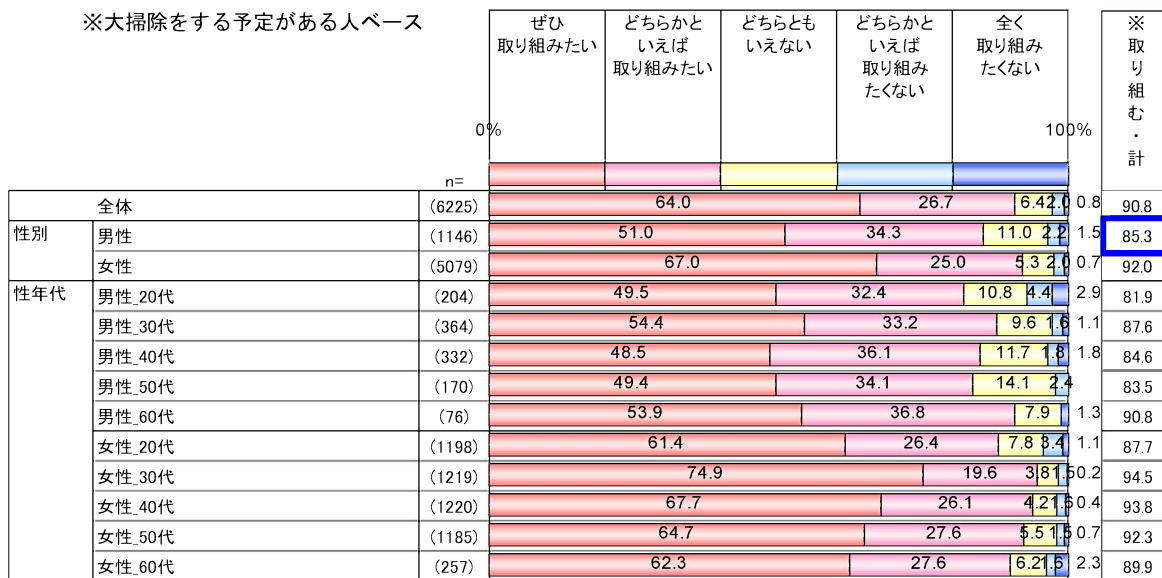
③夫の 2009 年末の大掃除参加意欲とかけたい日数

～夫は「短期集中型」の大掃除を希望～

2009 年末の大掃除への取り組みについて調査したところ、「ぜひ取り組みたい」「どちらかといえ
ば取り組みたい」と回答した男性は 85.3%と非常に高い結果となりました。大掃除にかけたい日数
については、男性の 69.2%が「1 日」もしくは「2 日」と回答。男性は短期間であれば大掃除に取
り組む意欲を持っていることが伺えます。これをふまえ、妻は夫に「短期集中型」の大掃除プラン
を立ててあげ、さらに終わった後に感謝の気持ちを伝えることが重要であると考えられます。

Q あなたは今年の大掃除に取り組みたいと思いますか？

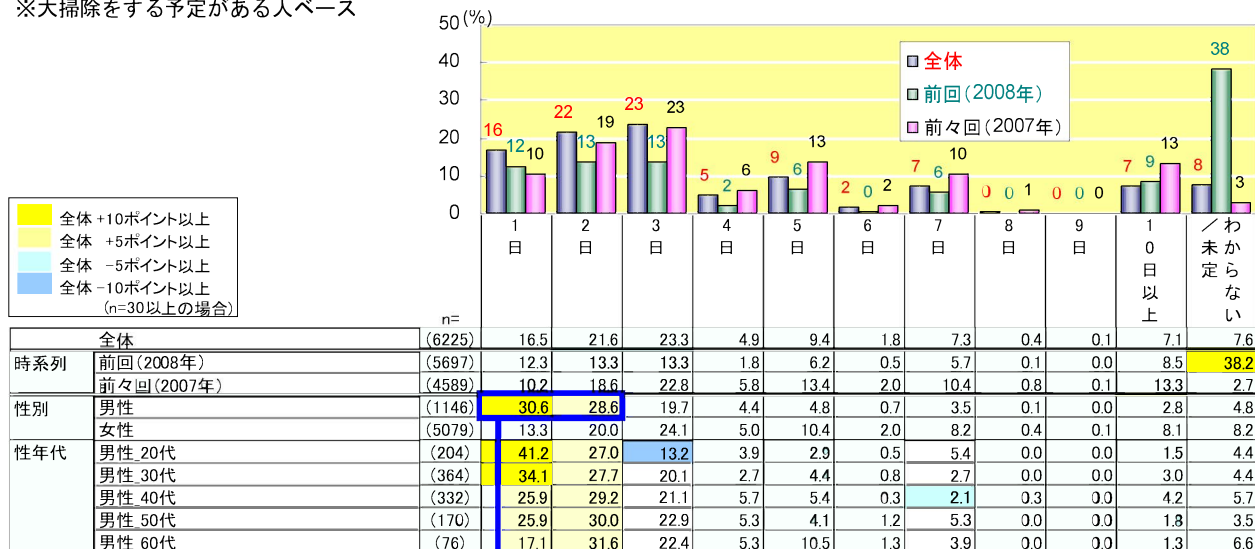
※大掃除をする予定がある人ベース



85.3%と、
とても意欲的
であることが
わかる

Q あなたのお宅では大掃除に何日かけたい(かける予定)ですか？

※大掃除をする予定がある人ベース



2 日以内の短期間を希望する人が 59.2%